


8月 モニターレポート		担当出張所	枚方出張所
担当区間	枚方大橋付近～三川合流点付近（大阪府・京都府境界） （左岸25.8km～34.6km）		
モニター実施日時	令和元年8月24日（土） 15時頃～15時半頃		
天 候	曇り		
<p>（見出し）</p> <p>今月は、牧野橋付近（穂谷川合流地点）（左岸30.5km）～三川合流点付近（左岸34.6km）の4.1kmについてモニターしました。</p> <p>河川内の動植物・利用者のゴミの投棄（2箇所）について報告します。</p>			
<p>モニター当日は夕方に小雨も見られましたが概ね晴れており、雲も適度にあつたことで暑すぎず、過ごしやすい一日でした。</p> <p>蝉の鳴き声も未だ響く中、無数のとんぼも飛んでおり、残暑から立秋への移り変わりの時期なのだと感じられました。</p>			
			
<p>図：川沿いを飛ぶとんぼ</p>			
<p>川沿いでは子供達が野球をしていました。</p>			



図：野球をする子供達

川沿いの通路は綺麗に整備され自転車利用者が多く通行していました。



ただ、楠葉橋付近の丁字路は草が覆い茂っていることによって、橋を渡ってくる自転車が直前まで見えないのは危険だと思いました。先月のレポートにも表記しましたが、橋に設置されている自転車用通行門は降りずに自転車に跨ったまま通る方がほとんどなので、スピードをあまり落とすことがないのも一因だと考えられます。お互いが気をつけながら通行している分には問題はないと思いますが、スピードを出している人同士だと衝突の危険もあるかと思います。



図：視界が開けていない為、直前まで危険予知がしにくい地点

その付近にある川への立ち入りを禁止する看板も見難くなっておりました。



図：文字が読み取りづらい看板

また、不勉強でお恥ずかしいのですが河川内に続くこの物体の用途は何なのでしょう。また、牧野高槻線（予定）の橋とは関係ないのでしょうか。



図：河川内に並ぶ柱状の物体

また、河川沿い道路には500mlペットボトル1点、2Lペットボトル1点のゴミの投棄があった為回収しました。通行者のポイ捨てと思われます。熱中症予防の為水分を補給するのは良いことですが、ゴミはきちんと持ち帰っていただきたいです。



図：捨てられたゴミ

8月のレポートは以上です。

(意見・感想・処置等)

8月分のレポート有り難うございました。

緊急用河川敷道路については年間を通して路肩等の草刈りは実施していないため箇所によっては見通しが悪くなる箇所が発生しているかもしれません。

場所によっては河川内における道路橋等の工事で緊急用河川敷道路を使用する箇所については道路管理者が草刈りを実施している区間もあります。

マナーを守らない高速走行の自転車に対しては他の河川利用者からに苦情や対策を求める声は当所にも寄せられています。

パトロールにおいて啓発ビラを配布し、高速走行の自転車が多い区間には注意を促す立看板も設置しています。

高速走行の自転車についても運転をする一人一人のモラルが向上することを期待するばかりです。

河川内に林立する物体は、ネクスコ西日本が当該地で施工しております新名神高速道路淀川橋架設のために設置した栈橋の橋脚です。

淀川は10月16日から台風や大雨等が少なくなる時期、非出水期に入ります。

非出水期になると淀川の河川内では様々な工事がはじまります。

台風や梅雨等による大雨のシーズンを出水期といい、河川毎に出水期間を定めており淀川は6月16日～10月15日の期間となります。

この期間は河川区域内における河川工事をはじめ橋梁等の許可工作物の工事は基本的にはしないこととしています。

河川区域内の工事についてはこのような制約があるため、限られた工期を有効に利用するため治水上あまり支障ない栈橋の橋脚を出水期も存置して非出水期になったらすぐに橋脚の工事に取りかけられるようにしているものです。

それでは9月のレポートをお待ちしております。

09hir 大中モニタ一【淀川】